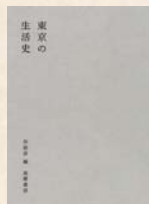


今月のおすすめ図書

◆一般図書

東京の生活史



岸 政彦／編 筑摩書房

聞き手も、語り手も共に150人。1216頁150万字という膨大な文字で構成された、東京で生活するあらゆる人たちの今を生きる「人生」をつづった記録。

ひとり暮らしで知りたいことが全部のってる本



主婦の友社／編 主婦の友社

ひとり暮らしの「困った!」を解決する大百科。ひとり暮らしを始める方だけでなく、生活を見つめ直したい方にもおすすめの1冊です。

♥児童図書

根っこのこどもたち目をさます



ジビレ・フォン・オルファース／え
ヘレン・ディーン・フィッシュ／ぶん
いしいももこ／やく・へん 童話館出版

冬のあいだじゅう、じめんのしたでぐっすりねむっていた根っこのこどもたち。春がちかづいてくると、みんなでじめんのうえにでるしたくをはじめました。

なぜ、穴を見つけるとのぞきたくなるの？



石川 幹人／文 朝日新聞出版

とっぴなようで根源的な子どもの疑問に、専門家が全力で回答します。知識だけでなく、考えるプロセスも身につきます。大人も楽しめる1冊です。

ぶらり らいぶらり

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館 ☎ 22-2612 FAX 22-2637

開館時間 平日：午前9時～午後7時

土・日・祝日：午前10時～午後6時

今月の休館日 月曜日、30日(日)、31日(月末資料整理)

役立つ情報が見つかる！

新聞・雑誌コーナーを ご活用ください！

図書館は、新聞や雑誌を豊富にそろえています。情報収集にぜひお役立てください。

◆新聞

約20紙の新聞をそろえています。「朝日新聞」や「日本海新聞」「山陰中央新報」などの全国紙・地方紙はもちろん、毎日小学生新聞などもあります。データベースで記事を検索できる新聞もあります。

◆雑誌

約200タイトルをそろえています。「NHK きょうの健康」「やさい畑」「日経ビジネス」などの健康雑誌、園芸雑誌、ビジネス誌のほか、週刊誌、ファッション誌、スポーツ雑誌などがありますので、関心のある雑誌をお楽しみください。バックナンバーは貸出や複写もできます。
※複写には制限があります。くわしくはお問い合わせください。



棚には雑誌がずらり！

今月の催し (☆印は要事前予約)

「おはなし会」

- ▽木曜おはなし会(ほしのぎんか・火曜の会) 毎週木曜日 午前10時40分
- ▽夕方おはなし会(職員11日) 午後4時
- ▽おはなしがご(米子おはなしがご) 15日(土) 午前10時30分

「各種講座」

- ▽つつじ読書会『豊かさとは何か』 暉峻淑子／著(岩波書店) (初めての方) ☆ 1日(土) 午後2時
- ▽楽しく漢文に学ぶ会(初めての方) ☆ 2日(日) 午後1時30分
- ▽伯耆文化研究会「大正の頃の景観の変遷」『相寄る魂』から 岩佐武彦さん、「生田春月の生涯と郷土へのかかわり」 上田京子さん 8日(土) 午後1時30分
- ▽いきいき長寿音読教室(☆) 11日(火) 午後3時、12日(水) 午前10時30分(1日(土) 午前10時受付開始) (4月の予約は4月1日(火) 午前9時受付開始)
- ▽古文書研究会「多比能實知久佐」ほか 22日(土) 午後1時30分
- ▽鳥取大学サイエンス・アカデミー 22日(土) 午前10時30分
- ▽「2階ギャラリー」
- ▽絵画展示(アトリエ展) 4日(火)～9日(日)
- ▽けんこうのびのびフォト川柳コンテスト 2024受賞作品展示 7日(金)～26日(水)
- ▽「淀江の四季」フォトコンテスト 2024 写真展 12日(水)～26日(水)
- ▽「Poems for peace 平和の詩」パネル展 28日(金)～4月6日(日)



米子水鳥公園の指導員（レンジャー）が
日々の活動をご紹介します！

米子水鳥公園 レンジャー通信

文／米子水鳥公園統括指導員 桐原 佳介

米子水鳥公園では、毎年3月下旬にヨシ原の一部を刈り払います。これは、春に新たに伸びてくるヨシの新芽を大きく成長させるための重要な作業です。ヨシ刈りをしていると、時々ソフトボール大の枯草の球が見つかります。この球は、草の茎の地上から1m前後の高さのところにあることが多く、草を細かく裂いて上手に丸く編みこんであり、くぼみが一つあります。これは、カヤネズミという日本で最も小さなネズミの巣です。カヤネズミは名前のとおり、カヤと呼ばれる背の高いイネ科

枯草の球の正体

植物が茂った草地に住んでいて、時々田んぼのイネにも巣を作ることがあります。かつては身近な動物でしたが、近年は開発や農業の変化によって生息環境が減っており、レッドデータブックに掲載されている県が少なくあります。2023年3月に行ったヨシ刈りでは巣が39個見つかりましたが、2024年3月は同じ場所でも10個しか見つかりませんでした。巣の数が激減した理由は不明ですが、これからのカヤネズミの巣の数の動向に注目していきたいと考えています。



ヨシ刈りで見つかった
カヤネズミの巣



ヨシ原にいたカヤネズミ

美術館通信

「米子市美術館サポーター」を募集します！

美術館スタッフと一緒に事業をサポートしてくださる方を募集します。

◆活動内容

- ▶ 広報サポート（展覧会ポスターやチラシの発送作業、ポスター掲示など）
- ▶ 美術情報整理サポート（新聞スクラップをはじめとした資料整理など）
- ▶ 来館者サービスサポート（イベント来場者への案内など）

◆応募資格 次の条件をすべて満たす方。

- ▶ 当館事業に興味関心があり、積極的に活動する意思のある方
- ▶ 概ね1ヶ月に1回程度の活動が可能で、かつ2年間継続して参加可能な方
- ▶ 高校生以上の方

◆募集人数 15人程度

◆応募締切 4月4日（金）必着

◆任期 2年間（令和7年4月の選任日から令和9年3月31日まで）

※応募者を対象に簡単な面接を行います。応募方法など詳しくは美術館にお問い合わせください。

〒 米子市美術館（☎ 34-2424 FAX 33-0679）

